

進路だより vol.5

進路担当
青山和裕

発行日：令和7年10月24日

発行：進路指導係

秋の訪れとともに、子どもたちの表情にも成長の実感が見える季節になりました。9月から10月にかけては、後期就業体験や校内実習など、進路に直結する活動が数多く行われました。現場での学びや人との出会いを通して、生徒たちはそれぞれの将来に向けて新たな一歩を踏み出しています。今回は、2学期前半の活動の様子と、今後予定されている発表会・講話などについてご紹介します。



① 高等部後期就業体験（9月18日～10月3日）

高等部後期就業体験が9月18日～10月3日に行われました。生徒はパソコン入力や清掃、介護補助、パン作りなどに挑戦し、自分の課題や可能性に向き合いました。初めは緊張していた生徒も次第に慣れ、主体的に活動する姿が見られました。事業所からは「作業が丁寧」「あいさつが良い」との評価もあり、こうした実体験は、学校では得られない社会での学びを実感できた実習となりました。今後は振り返りを通して課題を整理し、進路選択につなげていきます。ご家庭でも、体験を通して気づいた点や本人の感想を一緒に整理し、将来の希望を話し合う時間を持っていただければと思います。

高等部 後期就業体験先

生徒名	実習先	住所	実習日数
尾淵礼奈	通所介護事業所 瑞穂の郷	名護市字親川571番地	2日
大城琉音	医療法人 タピック 宮里病院	名護市字字茂佐1763-2	2日
田中完我、玉城麗音	障害福祉サービス事業所かけはし(B型)	名護市我部祖河1197-13	1日ずつ
當眞絆	デイサービスセンター 美原石川	うるま市石川字東恩納1518	1日
玉城麗音	福祉サービス事業所 のびる(B型)	名護市為又1220-112	2日
前田真芭	自立サポートセンタークローバー	名護市宮里1004番地興企画ビル101号	1日
仲里康志	障害福祉サービス事業所 琉球	名護市字川上257番地1	午前(施設見学)

② 中・高等部校内実習（9月18日～9月26日）

就業体験に先立ち、校内実習が行われました。将来に向けて、学校内での作業に取り組み、販売まで行いました。作業への忍耐力や巧緻性など働くために必要な練習を積むことができました。「紅型工房さくら」ではトートバッグを制作しました。ローラー、スタンブ、スプレーを使って様々な色の模様をバッグに塗ることができました。「生活介護事業所 さくら～の」では、ガーラント作り、コーヒー豆挽き、月桃スプレー作りを行い、コーヒー豆挽きでは、生徒がビッグスイッチを使って、機械で挽きました。販売会では、多くの保護者に来場していただきました。生徒への激励・ご購入ありがとうございました。

③ 小学部 6 年生 職場見学（10 月 10 日）

10 月 10 日（金）、小学部 6 年生が職場見学を行いました。今回は「障害福祉サービス事業所 いっぱいぽ」を訪問し、実際に働く方々の姿を見学しました。児童は、トイレ掃除や縫い物などに真剣に取り組む様子をじっと見つめている姿が見られました。利用者の方々が笑顔で話しかけてくださったり、握手を交わしたり、事業所内の説明をしてくださったりと、温かい交流の場面も見られました。小学部の児童にとって「働く」ということを具体的にイメージするのはまだ難しい時期ですが、今回の見学を通して「仕事」や「社会との関わり」を身近に感じる貴重な機会となりました。今後も、中学部・高等部への進学を見据えたキャリア教育の一環として、体験的な学びをしていきたいと思います。

④ 第 37 回 沖縄県特別支援学校キャリア教育・就労支援発表会（12 月 4 日）

12 月 4 日（水）10：00～13：00 に「第 37 回 沖縄県特別支援学校キャリア教育・就労支援発表会」が浦添市てだこホールで開催されます。本校からも代表生徒が参加し、日頃の学習や実習の成果を発表する予定です。この発表会は、県内各地の特別支援学校が一堂に会し、生徒の発表を通してそれぞれの取り組みを共有し合う貴重な機会です。本校の代表生徒も後期就業体験で学んだことや、働くうえで大切だと感じたことを、自分の言葉で堂々と発表できるよう準備を進めています。会場では、各校の発表に加えて、事業所や福祉機関による展示コーナーも設けられ、他校の生徒や保護者、職員との情報交換の場としても活用されています。今後の進路選択に役立つ機会となりますので、ぜひ多くの保護者のみなさまにもご参加いただければと思います。



⑤ PTA 進路講話（12 月 19 日）

12 月 19 日（木）のゆんたく会では、PTA 主催の進路講話を予定しています。今年度は、地域の就労支援事業所の職員を講師としてお招きし、新制度「就労選択支援事業」についてお話しいただき、事業所での具体的な支援内容や利用者の一日の流れ、家族との連携の在り方など、実際の事例を交えて説明していただく予定です。進路決定を控えた保護者にとってはもちろん、今後に備えて情報を得たい方にも大変参考になる内容です。また、講話後には質疑応答の時間も設けますので、日頃感じている疑問や不安を直接相談することもできます。ご家庭と学校、地域が協力して生徒の「自立と社会参加」を支えるための第一歩として、多くの方のご参加をお待ちしています。詳細が決まり次第、改めて日程の連絡をいたします。



【進路関係資料】

① 進路指導の手引き（桜野特別支援学校）

リンクはこちら→[進路指導の手引き](#)



② 進路指導に関するお問い合わせ先

リンクはこちら→[問い合わせ先](#)

